



# カイゼン★ニュース

2020.6 編集/発行 都市戦略本部 行財政改革推進部

No. 1

## 1 行財政改革推進部長が自らの「働き方」を宣言しました！！

今年の4月に、総務省から出向してきた行財政改革推進部の長谷部長が、自らの働き方を部内の職員に宣言しました。

### 行財政改革推進部長の働き方宣言

#### ◇業務の効率化

職員に資料を作成してもらう際には、あらかじめ成果イメージを伝えうえて、記載内容等について具体的な指示を出すことで、作業の手戻りを減らします。  
また、職員から相談や協議等があった際には、自分の都合よりも優先して対応します。

#### ◇超過勤務の縮減

職員に定時退庁するよう呼び掛けるとともに、自らも率先して定時退庁します。

#### ◇有給休暇の取得促進

職員の有給休暇の積極的な取得を推進します。

#### ◇挨拶の励行等

登退庁時には、職員の顔を見ながら大きな声で挨拶します。  
また、職員とのコミュニケーションを積極的に取るよう努めます。



一生懸命頑張ります！！

#### 【部内職員へのメッセージ】

**さいたま市の職員の働き方改革を推進する部署として、率先して働きやすい職場環境をつくっていきましょう！！**

管理職が働き方に対するスタンスを自ら示すことで、職員は管理職に業務の進め方を確認する手間が省けることから、効率的な業務の遂行が期待されます。また、管理職にとっても、宣言した内容を遵守する必要があるため、緊張感を持って業務に当たることができます。

ちなみに、この宣言は、「行財政改革推進部長の働き方宣言」として執務室内に掲示しており、職員はいつでもこの宣言を見ることができます。

## ●長谷行財政改革推進部長の話



総務省働き方改革チーム報告会の様子



働き方改革チームの報告を聞く総務省の幹部  
(写真は総務省 HP から引用)

実は、この取組は、働き方改革の一環として、既に総務省で行われているものです。長時間労働が当たり前になっていた総務省（他の中央省庁も同様ですが、...）では、平成30年1月に、3人の総務大臣政務官を顧問とする「総務省働き方改革チーム」を結成し、半年にわたって議論や視察等を重ねた結果を「総務省働き方改革における8つの方針と28の対応策」として取りまとめました。「働き方宣言」もその対応策の一つです。

現在では、総務省のすべての管理職が働き方を宣言しています。

総務省時代の私も、上司の働き方宣言の内容に合わせて業務を進めた結果、無駄な残業や資料作成の手間等が大幅に減ったと感じていましたので、さいたま市でもこの取組が広がれば、より働きやすい職場環境の構築に寄与するのではないかと思います。

## 2 在宅勤務用モバイル端末配布説明会が開催されました！！

6月23日に、在宅勤務用のモバイル端末の配布説明会が開催され、人事課と情報政策部からモバイル端末を使用して在宅勤務（試行導入）を行う際の留意点の説明が行われた後、各局等にモバイル端末（80台）が配布されました。

これまでは、「職場にいること＝仕事をしていること」という考え方が主流でしたが、働き方の多様化が進む中、これからは「成果を出すこと＝仕事をしていること」という考え方に変換する時期に来ていると思います。

そういった意味で、在宅勤務を含むテレワークの導入は、職員の意識や働き方の改革に大きく寄与するものであり、将来の本格運用を見据え、必要な環境整備について、今後検討していく必要があると考えています。



各局等の皆さんには、モバイル端末を活用した在宅勤務に取り組んでいただく中で、実際に住民サービスの質や職員同士の連携等にどのような影響が生じたか等について検証する際の御協力をお願いできれば幸いです。

### ●モバイル端末を使用した在宅勤務（試行実施）アンケート結果概要

以下は、今年4月～5月に、モバイル端末を使用した在宅勤務を行った方とその所属長に対し行ったアンケートの結果です。

#### 在宅勤務実施者

○在宅勤務をしてみて、いかがでしたか？

選択肢	回答数	回答率
良かった	28	57.1%
まあ良かった	20	40.8%
あまり良くなかった	1	2.0%
悪かった	0	0.0%

○勤務時間内は職務に集中できましたか？

選択肢	回答数	回答率
できた	38	77.6%
少しできた	10	20.4%
あまりできなかった	0	0.0%
できなかった	1	2.0%

#### 在宅勤務実施者の所属長

○また職員に在宅勤務をさせたいと思いますか？

選択肢	回答数	回答率
思う	13	86.7%
思わない	0	0.0%
どちらとも言えない	2	13.3%

○所属長自身も在宅勤務を行いたいと思いますか？

選択肢	回答数	回答率
思う	8	53.3%
思わない	1	6.7%
どちらとも言えない	6	40.0%